

## ☆地域活性化部会

### ●鞍掛けの松で義経法要(26年4月29日)



源義経の命日とされるこの日、朝から屋島駅活性化部会のメンバーや地域の有志がお地蔵様のまわりを掃除をしてから、喜岡寺の住職さんの読経で追善法要を行いました。今年で3年目の開催となり、近くに在住の皆さんも来てくださいました。

所在地は高松市高松町2502番地1

この鞍掛の松は、源平合戦の昔、源義経が鞍をこの松にかけて、人馬(兵士、軍馬)を休養させたと伝えられています。地区内の歴史は [ふるさと探険マップ](#) (義経鞍掛の松はNO.5) をご覧ください。

### ●JR屋島駅周辺でほたるまつり開催(26年6月19日)



梅雨の晴れ間の1日、JR屋島駅周辺はおおいに盛り上がりました。

### ●JR屋島駅駅前で古高松保育所年長児を招いて、七夕イベント開催(26年7月2日)



高松市立古高松保育所の年長児46名が、地域の皆さんとっしょに、大きな竹に七夕のかざりを付けました。七夕のかざりはティッシュペーパーの芯をうまく利用した色とりどりのものでした。

飾りつけした後、池内部会長よりごあいさつがありました。

その後、子どもたちによる歌の披露がありました。曲は♪七夕、にじの2曲で、みんなとっても大きな声で歌ってくれました。

### ●『屋島発カラオケ列車で行こう』ご案内

日帰りの旅のご案内です。毎年秋に実施している『屋島発カラオケ列車で行こう』で今年度は徳島県の海陽町を訪ねます。日時は26年11月16日(日)です。詳細はコミセンのパンフレット置きにあります。

お問い合わせやお申し込みは 屋島駅 087-841-4392までどうぞ。

旅行日：26年11月16日(日)

旅行先：㊟食事処 「遊遊NASA」

㊟カラオケ列車で行こう

会費：10,000円 (昼食・発泡酒2缶・おつまみなど付き)

定員：70名程度 集合場所：JR屋島駅

行程：屋島駅発着7時頃～19時頃帰着予定 詳しい時刻は決定次第お知らせします。

★皆様のお申し込みをお待ちしております!

●JR屋島駅前恒例のクリスマスイベントを開催(26年12月23日開催)

毎年恒例のクリスマスシーズンのイベントが今年も開催されました。やはりこの時期大変寒いので、昨年  
から昼の間に開催しています。

今年も園児たちの演奏や歌で大変盛り上がりました。



★地元で活動中の Tower Motors によるクリスマスソング等の歌と演奏

★新田幼稚園園児による合奏・歌・鍵盤ハーモニカ演奏



★おぜんざいのお接待もありました!!

駅のイルミネーションは夜見に来てくださいね!



## ☆文化・生涯学習部会

### ●コミュニティ協議会主催 月見コンサート開催（26年9月26日）

♪ 古高松コミュニティセンターで今年度も『月見コンサート』を開催しました。今年度は美しいソプラノを披露していただきました。午後7時からの開催となりました。女性団体の皆さん手作りのおはぎもありました。毎年作っていただき感謝です。また秋のお花の飾りつけや屋外の広場には先日講座で作成したステンドグラス風のろうそくカバーの中にろうそくが美しく輝いていて、会を盛り上げることができました。



出演：歌(ソプラノ):川上 明里子さん ピアノ:矢部 望美さん

曲名：♣ 潮騒のメモリー ♣ Let it go～ありのまま～♣ ウィーン我が夢の街 ♣ 夜の歌♣ 花は咲く  
♣ 荒城の月♣ ムーンリバー ♣ 瑠璃色の地球♣ 踊り明かそう

お二人はウィーンに留学されていたので、ディアンドルという民族衣装で。曲の間におしゃべりも入れていただき、楽しい時間があっという間の過ぎていきました。しっとりとした歌声で心癒されました。

最後に会場の皆さんも一緒に♪ ふるさと を歌いました。



### ●福寿会（老人会）コミュニケーション麻雀取材を受ける（27年2月24日）



福寿会（古高松地区老人クラブ連合会）は、26年秋に健康づくりの一環としてコミュニケーション麻雀を1セット購入しました。コミュニケーション麻雀は、2人1組ないし3人1組、合計8～12名で相談しながら愉しみます。チームで進めるので自然とお喋りに。使用する牌の大きさは『タワシサイズ』。だから卓も大きいです。専門用語は使わず、「たばこは吸わない」、「お酒は飲まない」、「お金はかけない」が前提だそうです。心と体、手先と頭を使いながら温かなひと時と、さりげないやりとり…。

この日はちょうどテレビ番組の取材が入っていて、藤本会長も大忙しです。麻雀を楽しんでいる皆さんは少し気になりながらもいつものように！

藤本会長は取材に的確に答えて、なごやかに番組づくりが進められていました。

RNC西日本放送の『こちらハッピー探偵社』というテレビ番組で、毎週月曜日深夜0：54～1：24に放映されています。

# ☆防災・安全部会

## ●春日コカコーラ前で春の交通安全キャンペーン実施(26年4月9日)



午前7時半から春日町のコカコーラの前で、今年度最初の交通安全キャンペーン

## ●小山交差点で「目指せ100%!シートベルト着用集中キャンペーン」実施(26年5月20日)



午前7時半から新田町小山の交差点で、今回は間接キャンペーン、シートベルト着用を表したパネル等を使用して実施

## ●日赤奉仕団古高松分団 第1回リラクゼーション講習会開催(26年6月23日)



古高松南コミュニティセンターで第1回リラクゼーション講習会が日赤香川県支部の藤原先生のご指導で開催されました。腕・手・肩・背中リラクゼーションの基礎講習を受けました。

## ●緊急！交通安全キャンペーン 7月28日(月)、交通死亡事故多発ブロック警報の発令に伴い、交通事故抑止の街頭キャンペーンを実施



午前7時半から新田町小山の交差点でおこないました。



## ●高松テルサホールで「震災に備える講演と映画会」を開催(26年9月6日)

高松テルサ大ホールで、古高松地区の安全安心のための防災・減災に挑むイベントとして震災に備える講演と映画会を開催しました。



講演会の前に主催者にご来賓のあいさつがありました。

最初に「南海トラフを震源とした巨大地震津波」をテーマに香川大学危機管理研究センター副センター長の岩原廣彦先生の講演を視聴しました。

この先来る確率の高い地震や津波を分かりやすい説明でお話していただきました。

次に2011年3月11日の東日本大震災の中で釜石市で起きた実話を劇映画化した「遺体明日への十日間」の映画を見ました。未曾有の災害に直面し、それに立ち向かった人たちの姿や遺体と向き合う遺族の姿が胸に迫り、これから先も決して忘れてはいけないことだと改めて感じました。

今回のイベントを終えて、自主防災会ではこれからも、災害の備えや知識を広げて、地域の皆様と共に取り組んでいくとのことでした。

## ●秋の全国交通安全運動実施(26年9月30日)

全国で9月21日～9月30日まで秋の全国交通安全運動が開催されています。

古高松地区でも9月30日午後5時から、春日町コカコーラの交差点で実施しました。

内閣府からの今回の主な目的は次の通りです。

- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

今回のキャンペーンは浜田恵造知事をお迎えしての開催となりました。

香川では「県民総ぐるみで交通死亡事故ワースト上位からの脱却！」をスローガンに掲げていて 浜田知事からは、県としても事故を少しでも減らすため全力を傾けていきたいと述べられました。



浜田知事とともに交通安全を啓発する地域のボランティアの皆さん

小雨の降る中、夕暮れ時自転車も乗用車も早めのライトの点灯の必要性を特に感じました。

## ●「年末年始の交通安全県民運動」を地区内で実施

26年12月10日(水)午後2時から高松市新田町小山交差点でこのキャンペーンに参加しました。年末年始は交通量の増加やあわただしさに加え、飲酒の機会が増えることなどから毎年重大事故が多発する傾向にあるため、香川県では県民総ぐるみで交通安全意識の高揚に努め、交通事故防止の徹底を図ることを目的に「年末年始の交通安全県民運動」を実施します。

朝から作ったお餅とちらしを交差点で止まる運転手の皆さんに手渡していました。交通ルールの遵守と交通マナーの実践を呼びかけました。



スローガン 「県民総ぐるみで交通死亡事故ワースト上位からの脱却！」

## ●地区自主防災連合会 香川県防災センター等1日研修実施(27年2月12日)

27年2月12日(木)古高松地区自主防災連合会は香川県防災センターと香川県防災航空隊両施設の見学を行いました。当連合会は防災力・減災力に強い町づくりを目指して活動しています。

消火体験や暴風体験もなどの疑似体験により、リアルな災害が体験できました。また、地震体験では兵庫県南部地震などの地震に揺れを経験することができました。さまざまな体験を通じて防災に対する知識・技術を学ぶことができました。

午後からは高松空港を運航基地としている香川県防災航空隊航空隊を見学しました。大きな格納庫には、このオリーブのほか岡山県の防災ヘリなどが整備されていました。

このヘリコプターの役割は、香川県防災ヘリコプターによる救急搬送の要請時に出勤したり、島の多い香川県ならではの離島の転院搬送も担っているそうです。

今回、香川県の防災の拠点となる2か所を訪ねて、いざというときに備えて県民を守るさまざまな施設のひとつを知ることができました。自分たちの地域・自分の家族を守るため、防災力を高めるため私たちも学んでいこうと思いました。





## ☆健康・福祉部会

### ●健康チャレンジ2014 今年度も事業に参加予定(26年6月19日)

健康チャレンジ2013では、審査の結果、優秀賞をいただくことができました。

両コミュニティセンターの玄関に血圧計を置いて、来館される皆さんが気軽に利用できるようにしました。

### ●古高松地区保健委員会 健康講演会がんのお話 開催(26年6月26日)



古高松コミュニティセンターで香川県立中央病院 消化器・一般外科 鈴鹿伊智雄 医師を講師に健康講演会を開催しました。テーマは、「がん検診受診率が低い理由・早期発見のメリット～大腸がんを中心に～」早期の大腸がんを見つけるためには、定期的な検診を受けることが大切であることを、様々なデータやお話で説明していただきました。受講者は114名とホールいっぱいになり、健康への関心の高さを感じました。



当日は講演会終了後、アンケートを回収させていただきました。結果はまた掲載させていただきます。

### ●健康チャレンジ2014 9月から始まりました!

今年度も古高松地区コミュニティ協議会健康福祉部会、地区連合自治会、両校区体育協会のご協力で、健康チャレンジ2014を実施中です。テーマは 古高松健康ウォークパートⅡです。

期間は9月から11月の間で、ウォーキングコースは三町とも昨年同様ですが今年度はウォーキング後にストレッチ体操を取り入れました。また、第2・第4土曜の会場である東部運動公園では、前回よりも千歩多く歩くコースもあります。





各コースでウォーキングした後のストレッチ体操に重点を置いています。第2、第4土曜は全員が高松市東部運動公園に集まります。9月の終わりのときは青空の中、さわやかな風も吹いていて、とてもさわやかな気分になりました。

### ●健康チャレンジ2014 3か月間開催し無事終わりました

健康チャレンジ2014 が終了しました！ 9月から3か月間参加いただいた皆様ありがとうございました。けがをする方もなく無事に終わられたこと、大変うれしく思います。

取組内容1 各種健康診査・がん検診の受診率向上 取組内容2 地域の特性を活かした健康づくり

テーマ(取組名) 「古高松健康ウォークパートⅡ」 ～健康のためにウォーキングしませんか？～

11月29日(土)の最後の表彰式には皆勤賞の発表や21回以上の皆さんに賞品をお渡ししました。また、おぜんざいの接待をして皆さんに温まっていただきました。取組みを支えてくださった皆さま、参加者の皆さま、ありがとうございました。参加者のみんながこの流れで行い、毎回すっきりして帰路につきました。朝からとってもさわやかな気分でした。



### ●高松市保健事業健康チャレンジ2014市役所にて表彰状贈呈式 当地区は努力賞を受賞



平成27年2月13日(金) 高松市役所13階大会議室で 「健康チャレンジ2014」各賞受賞団体の発表および表彰状贈呈式が開催されました。

今年度の「健康チャレンジ2014」は応募団体24団体で、最優秀は屋島地区コミュニティ協議会が受賞しました。当コミュニティ協議会は昨年優秀賞、そして今年度は努力賞をいただくことができました。

### ●健康・福祉部会主催 こころの健康講座を開催(27年2月21日)

平成27年2月21日(土)古高松コミュニティセンターホールで、『こころの健康講座』と題して、音楽コンサートを開催しました。





本村口マンチカの皆さんの昔懐かしい歌と楽器演奏は大変楽しく、観客の皆さんも一緒に口ずさんでいました。曲目は、真っ赤な太陽・雨の慕情・古い日記・雨の御堂筋・学園天国 です。アンコールの青い山脈では手拍子とともにみんな一緒に歌いました。次は、天弘流家元 天弘房江さんとお弟子さんたちの津軽三味線の演奏です。津軽じょんがら節や河内音頭をはじめ多くの曲を聴かせていただきました。ほんのひと時でしたが、心の癒しになりました。

## ☆総務・広報部会

### ●古高松地区コミュニティ協議会広報誌 18号 4月15日付けで発行

表紙に踏切事故防止キャンペーン時の様子、4月から高松市コミュニティセンター条例が改正されました集会室・調理実習室の利用料金掲載。25年度の講座等の活動紹介や26年度の新規講座のご紹介など、盛りだくさんの記事を掲載しています。

### ●ホームページのリニューアルをいたしました(26年6月25日)

3月末のXPからの移行やホームページのリニューアルなどご迷惑をおかけしましたが、新たに更新等してまいりますのでよろしくお願いいたします。

### ●古高松小学校様より『人権の花』プランターを両コミュニティセンターにいただきました(26年7月1日および3日)



古高松小学校より『人権の花』プランターをいただきました。古高松小学校は今年度人権擁護委員会から『人権の花』育成校として認可を受けられました。花の生育を通して、命の始め人権の大切さを学び、その啓発事業のひとつとして、

両コミュニティセンターやJR屋島駅、古高松保育所にも寄贈していただきました。コミュニティセンターに来館される皆様にも喜んでいただけるよう育てていきたいと思ひます。

### ●古高松地区コミュニティ協議会広報誌第19号 10月1日付けで発行

